

サクラソウ日記

文責 校長 宮脇 真一

大津小学校の保護者の皆様へ

連休が終わり、教育活動もいよいよ本格的にスタートします。学校では感染症予防や寒暖差にも配慮しながら毎日をご過ごしています。また、児童の心の健康も同様に配慮が必要です。全ての職員が全ての児童の様子を注視し、毎日の活動を進めていきます。児童の様子に変化を感じられたら躊躇せず担任または情報集約担当者へご相談ください。



サクラソウの種を収穫
(5月2日 撮影)

～感謝、団結、笑顔を紡ぐ、あきらめない運動会～

5月28日(土)の運動会に向け、9日(月)に結団式を実施しました。その中で、連休前の代表委員会で審議し、決定したスローガンが、児童会役員から次のように発表されました。

今年のスローガンを発表します。今年のスローガンは、「感謝、団結、笑顔を紡ぐ、あきらめない運動会」です。「感謝」は、いまコロナや、戦争が起きている中で自由が奪われています。

そんな中、運動会を地域の方や先生方のおかげで開催できることへの想いで「感謝」とつけました。「団結」は、今年から全学年クラス替えがあり、新しいクラスで団結できるようにするために「団結」とつけました。「笑顔」は、どんな結果であっても、できるだけ笑顔で終わることができるように「笑顔」とつけました。「紡ぐ」という言葉には、細い糸を合わせていき、太い糸を作ることを「紡ぐ」と言います。この言葉を入れた理由は、運動会に関わる全ての人の力を一つにする事ができる運動会にしたいから、「紡ぐ」とつけました。

「あきらめない」は運動会が初めての一年生も最後の六年生も全学年が、最後までやりぬく運動会にしたいから「あきらめない」とつけました。



学校行事は、その当日に向かう様々な活動の中で、児童を大きく成長することにつながります。今年の運動会を終えたとき、児童一人一人に身に付けさせたい「聴き合う力」「協働力」「段取り力」がどこまで伸びるのか、児童はどのように成長した姿を見せてくれるのか、これからの3週間の取組に期待したいところです。

～体調の維持・管理について～

冒頭にも述べましたが、寒暖差が大きく体調の維持・管理に工夫が必要な季節となりました。暑い日には熱中症への備えも必要です。現在、感染症予防のためマスクは着用する事としていますが、屋外でのマスクの着用について児童には「屋外では、自分の体調に合わせて、周りの人との距離を取りながら、マスクを外すかどうか自分で決める」ことを指導しています。登下校時や屋外での体育などの際には、給水も含め自分で判断して行動できるよう家庭でも児童へ話していただくようお願いいたします。担任も状況によっては屋外ではマスクを取って指導にあたる場合がありますので、御理解下さい。

連休前の学級懇談会、たくさん参加していただきありがとうございました。また、明朝は美化作業が予定されています。ご無理のない範囲でのご協力をよろしくお願いいたします。